

2年総合的な学習の時間「セルフディスカバリー」学習指導案

指導者 和歌山県立有田中央高等学校

教諭 竹中 和史

- 1.日時 平成25年2月8日(金)第3限目
- 2.場所 2年3組HR教室
- 3.学年 2年(22名)
- 4.生徒観 活発に発言する生徒、自己表現が苦手な生徒、意欲の低い生徒等、様々な生徒がいるクラスである。他人の言動に興味・関心を持つ生徒が多く、クラスの雰囲気はいつも明るい。
- 5.単元 「生き方・在り方ゼミ」(準備)(計4回 本時は3回目)
- 6.単元目標 これからの自分を想像するとともに、社会人との出会いに期待する気持ちを育むこと。
- 7.本時の目標 グループワークにおいて将来の自分を想像し、質問を考える。
- 8.本時の創意工夫(5観点について)
 - ① 本時の流れを板書する。
 - ② プロジェクターの活用。
 - ③ グループワーク。
 - ④ 自分の将来と「生き方・在り方ゼミ」を質問事項を通して結びつける。
 - ⑤ 教員の説明時や、発表を聞く際は、個人、グループの活動をやめる。

9.本時の展開

	学習内容	学習活動(生徒の活動)	・指導の留意点*支援 (教師の活動)	学習 形態	創意工夫 ①~⑤
導 入	・本時の流れを知る。		・本時の流れを板書する。	一斉	①②⑤
	語り合いの時、必要な事は何でしょうか?		・サザエさんの食卓画像を提示する。 ・聞く姿勢も必要な事を確認する。		
展 開	・個人で質問事項を考える。	・社会人の資料や、前回の資料を参考に質問事項を考える。	・机間巡視しながら、個々の作業状況を把握、支援する。	個人	⑤
	・班内で質問事項の共有をおこなう。	・班内発表	・前回に決めた司会者が、班をとりしきるよう指示する。	班	③⑤
	班で、これからの自分達にとって最も必要だと思う質問事項を一つ考えて下さい。				
	・クラス内で質問事項を共有する。	・班で意見をまとめる。 (ワークシート①) ・発表を聞きメモをする。 (ワークシート②)	・理由も発表するように説明する。	班	③④
				一斉	⑤
ま と め	・本時を振り返らせ、次時の予告をする。	・本時を振り返り、次時の内容を確認する。 ※時間がある場合は、質問事項に対する答えを予想する。(個人)		一斉	⑤
				個人	